

令和6年2月2日

千葉市立学校長 様

教育指導課長

青少年赤十字の学校教育への採用推奨等について（依頼）

このことについて、別添写しのとおり、日本赤十字社千葉県支部長及び千葉県青少年赤十字指導者協議会会長から依頼がありました。

つきましては、青少年赤十字の目的や様々な教育活動の趣旨等を御理解の上、貴校関係職員に周知してください。

なお、新たに青少年赤十字の採用を検討している学校は、教育指導課担当指導主事、または、「日本赤十字社千葉県支部事業部組織普及課 青少年係（TEL 043-241-7531）までお問い合わせください。

<添付文書>

- ・日本赤十字社千葉県支部長、千葉県青少年赤十字指導者協議会会長からの依頼文（写）
- ・【資料】 青少年赤十字とは
- ・【資料】 学校で活かせる JRC のプログラム

担当 指導主事 多田 幸城

電話 245-5981

(写)

千支組第22号の2
令和6年1月16日

千葉市教育委員会 教育長 様

日本赤十字社千葉県支部
支部長 熊谷 俊 人



千葉県青少年赤十字指導者協議会
会 長 荒 井 俊 郎



青少年赤十字の学校教育への採用推奨等について（依頼）

青少年赤十字活動の推進につきまして、平素から格別のご支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、赤十字は、「人間のいのちと健康、尊厳を守る」ことを基本使命として、人道活動を進めております。

これを受けて青少年赤十字では、日常の学校生活における先生方のご指導のもと、児童生徒が赤十字の精神に基づいて、「健康・安全」、「奉仕」、「国際理解・親善」を実践目標として掲げ、「気づき、考え、実行する」を態度目標として、「いのちを大切にする思いやりの心」と「自主的実践力」を育む教育活動を進めてまいりました。

このことから、青少年赤十字は、今日の重要な教育課題に応える有効な教育機能であると考えられます。

全国では1万4千余の学校が青少年赤十字を採用しており、千葉県では小学校、中学校及び高等学校等を合せて230校が学校教育目標具現のための教育実践として取り入れているほか、16の幼稚園（及び保育園）が青少年赤十字を採用しています。これは県内の全学校数の14.3%に相当します。

当支部並びに当指導者協議会といたしましては、県内のより多くの学校が教育活動の充実のため、青少年赤十字を採用していただきますよう、様々な機会をとらえて、働きかけを進めております。

つきましては、貴職におかれましても、学校教育への青少年赤十字の採用促進のため、下記の事項につきましてご協力を賜りたくお願い申し上げます。

なお、青少年赤十字の意義と内容等については、別添資料「青少年赤十字とは」及び「学校（園）で活かせる青少年赤十字のプログラム」等をご参照ください。

（裏面へ）

記

- 1 千葉市立小・中・高等学校・特別支援学校長あて貴職名による青少年赤十字の採用推奨に関する文書を年度当初までに発出していただきたいこと。
併せて、発出された文書の写しを当支部あて送付いただきたいこと。
- 2 貴教育委員会が主催する学校教育関係諸会議において青少年赤十字を出席者に紹介する機会（短時間の説明または資料の配布等）をご提供いただきたいこと。
- 3 青少年赤十字関係の指導者対象研修会及び児童・生徒対象研修会等につきましては、貴教育委員会から毎年度ご後援をいただいているところですが、令和6年度も引き続き「教師のための指導力アップセミナー」を開催することとしております。このセミナーは、教師力アップのための研修として千葉県青少年赤十字が蓄積してきた指導法を積極的に提供するもので、このセミナーにつきましても周知にご協力いただきたいこと。

以上

(問い合わせ先)

日本赤十字社千葉県支部 事業部

組織普及課 青少年係 池上・飯岡

T E L : 0 4 3 - 2 4 1 - 7 5 3 1

F A X : 0 4 3 - 2 4 8 - 6 8 1 2

Email : soshiki@chiba.jrc.or.jp